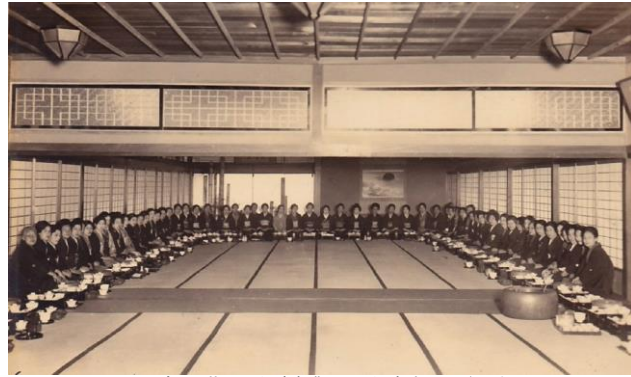


西の菜時記

特集：料亭菜香亭の昭和初期の宴会風景

◆山口市菜香亭：〒753-0091 山口市天花1丁目2番7号 TEL:083-934-3312 FAX:083-934-3360◆

戦前まで県知事は国から任命派遣されており転勤がありました。右の写真は昭和11年菊山嘉男県知事第21代(1933~1936)の転勤にともなうご夫人のために催された送別会の写真です。コの字型に整然と並んだ送別会の写真です。この字型に整然と並んでかしまった雰囲気になっています。
菜香亭華やかなりし昭和初期の主人は、四代目齊藤甲兵衛でした。(写真右)



(大広間)菊山県知事転勤による知事夫人の送別会



四代目齊藤幸兵衛とあき夫人



現在の大広間の下で芸者が踊っている

2019年2月13日(水)から5月31日(金)まで、企画展「昭和初期の宴会風景〜料亭菜香亭の写真帳より」を開催しています。
料亭菜香亭のアルバムより、昭和4年頃から昭和16年頃までのあいだに料亭で宴会された時の集合写真を紹介しています。
全部で38枚の写真を、著名人、北客間・新館1階・新館2階・大広間の各室の宴会にわけて紹介しています。

企画展「昭和初期の宴会風景」 〜料亭菜香亭の写真帳より〜



昭和4年山口町は山口市になりました。そのときの初代市長が八木宗十郎(ちまきや創業二代目)です。上の写真は、その当時の陸軍歩兵隊第42連隊の隊長嘉村達次郎を菜香亭に招待した宴会の記念写真です。
総理大臣がお国入りしたときだけでなく、地元各界の有力者は意思の疎通を図るために菜香亭を利用しました。



初代山口市長 八木宗十郎さん(左)と 陸軍歩兵隊第42連隊 嘉村達次郎隊長(右)



四代目主人による活け花の大作の数々を写真で紹介しています。

上の写真には、テーブルの中央に活け花が豪華に飾られ、床の間の左には大胆な活け花が見えています。これも四代目主人によるものです。
若い頃、東京三越の装飾部で修業し、そこで磨いたセンスを随所に生かしています。

◆菜香亭市民ギャラリー出展作品紹介・予定表◆

<市民ギャラリー出展作品の紹介>

コッコのたまご展 in やまぐち

—山口県立大学創作村—SCC作品展— 2/9~2/10



おいてませハーダンガー刺しゅう展

—ハーダンガーちくひの会— 3/2~3/3



<平成31年度 市民ギャラリーの予定>5・6月

月日	時間	タイトル	主催者
5/11 ~12	10時~17時	第9回フレッシュフラワー&プリザーブドフラワーアレンジメント作品展	フラワーサークル「デンファレ」
5/24 ~27	10時~17時 (初日のみ13時から、最終日のみ13時まで)	書友会15年の歩み書道展~ふるさと山口の文人に心よせて~	書友会
6/22 ~23	9時~17時	第4回ひろまり絵画教室展~創造性豊かな山口の子どもたち~	ひろまり絵画教室

出展ご希望の方は、2ヶ月前までにお申し出ください。
(お問い合わせ) TEL:083-934-3312

山口県政資料館(国重要文化財)・旧県会議事堂編 第3部

旧県会議事堂と菜香亭との関りは、議事堂横に昭和28年に付属棟ができ、その1階に議員食堂が設けられ、その食堂の経営を任せられ、新県議会棟が完成するまでの22年間菜香亭が営業していました。

おごうさんの「菜香亭こぼれ話」にも、「県庁食堂」として「ここで食堂をはじめましたねえ。地下室が調理場になっとなりまして、毎日、通って行っとなりました。」と紹介しています。

私も県庁職員の頃、独身でありよくこの議員食堂に行き、菜香亭の昔ながらのカレーライスを食べたことを懐かしく思い出します。



ありし日の県庁食堂の写真

この旧県会議事堂も、後に国会議事堂を建築した大熊喜邦の設計によるもので、西洋の近代建築様式と日本伝統の建築様式が融合した極めて高い遺産として評価され、昭和59年(1984年)に旧県庁舎とともに国の重要文化財に指定されました。

そして、平成10年から6年間をかけて保存修復工事(耐震・防火施設を完備、復旧工事費12億5千万円)を行って、創建当時(大正5年・1916年)の姿に復元し、装いも新たに平成17年3月(2005年)にリニューアルオープンしました。建物の修復に当たっては、当時の建築様式を忠実に再現するため、玄関ホールのアーチやドア、各室の装飾や飾窓、取っ手など特別に注文して使用しています。特に屋根は、天然スレートとして東京駅の修復にも使用された雄勝石(宮城県牡鹿半島で採掘される「粘板岩」)を使用しています。

旧県会議事堂の見所は、何といても議場です。この議場は、議長席を中心に求心的な設計に配慮され、内部の意匠は吹き抜けの空間構成に漆喰天井の模様、木製の天井飾りが施されています。又、議長席と演壇は、優しいアーチで囲まれており、和風のデザイン手法を感じさせます。議員席も国税3円以上納める者を選挙権者とし、当時の県議員は37人(現在47人)であり、37の比較的狭くて可愛い立派な議員席が再現されています。

現在、この議場を含めて一般県民に貸し出されており、特に議場は音響効果が良いことから、各種の演奏会や講演会が開催され、人気のスポットとなっています。古き大正時代を代表する建物で催されるコンサートに行くのも趣があって良いものです。

菜香亭の立ち寄りとおわせて、是非ご見学ください。(月曜日休館)

